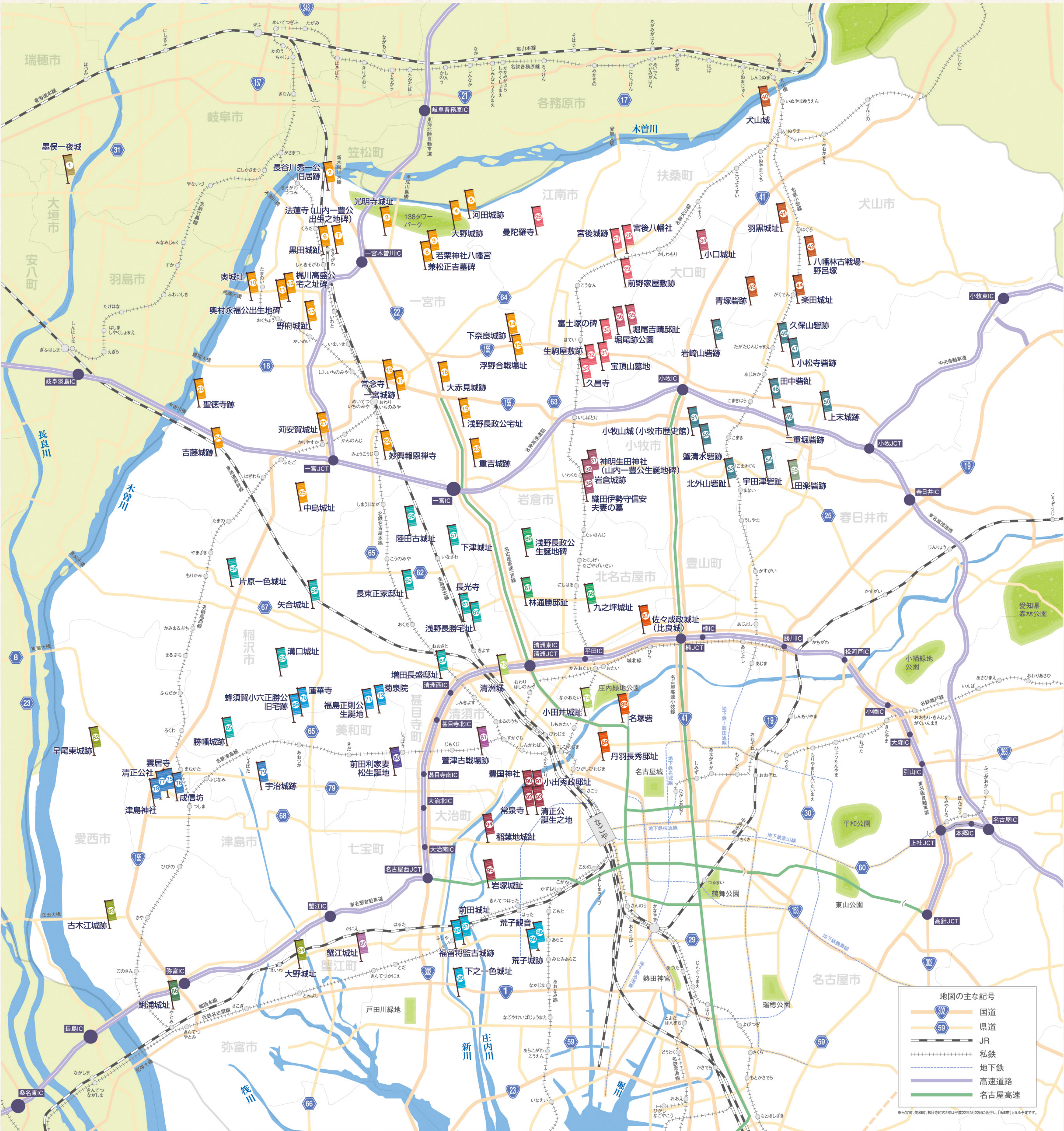


戦国マップ関係年表

年号	西暦	事項
天文3年	1534	5月 織田信長、織田信秀の三男として郡古野城で誕生。 (信秀二男、勝幡城誕生説あり)
天文6年	1537	2月 豊臣秀吉、愛知郡中村に誕生。
天文11年	1542	2月 徳川家康、三河岡崎城で誕生。
天文20年	1551	3月 織田信秀死去、信長家督を継ぐ。
天文22年	1553	4月 信長、尾張富田の聖徳寺で斎藤道三と会見。
弘治元年	1555	4月 信長、叔父織田信光と謀り、守護代織田信友を殺害し、清洲城を奪って居城とする。
永禄元年	1558	7月 浮野合戦、信長、岩倉の織田信安を破る。
永禄2年	1559	3月 信長、岩倉城を攻略し城主織田信賢を追放、尾張を平定。
永禄3年	1560	5月 桶狭間の戦い、信長清洲城より出陣し、田楽衆間において今川義元を討つ。
永禄5年	1562	1月 清洲城において織田信長と松平元康(徳川家康)が攻守同盟を結ぶ。
永禄6年	1563	7月 信長、美濃攻めの拠点として小牧山に築城し、清洲城から移る。
永禄9年	1566	9月 秀吉、墨俣に築城。(一夜城) 12月 家康、性を松平から徳川に改める。
永禄10年	1567	8月 稲葉山城落城、城主斎藤龍興伊勢長島に退去。 信長、岐阜城と名を改め小牧山城から移る。
永禄11年	1568	9月 信長、足利義昭を率じて上洛し、義昭を室町幕府第15代将軍とする。
元亀元年	1570	11月 古木江城、長島一向一揆に攻められ落城、織田信興(信長弟)自刃。
天正元年	1573	7月 信長、将軍足利義昭を追放、室町幕府滅亡。
天正2年	1574	9月 信長、長島一向一揆を征伐。
天正4年	1576	2月 信長、安土城築城、岐阜城より移る。
天正10年	1582	6月 本能寺の变。信長自害。
天正12年	1584	同月 秀吉、山崎の合戦において明智光秀を破る。 3月 織田信雄、秀吉に内通したとして3家老(津川義冬、岡田重孝、浅井田宮丸)を斬り秀吉と断交、家康を頼る。 (小牧・長久手の戦いの始まり) 同月 秀吉方の大垣城主池田恒興、信雄方の犬山城を攻略。 同月 家康、小牧山の古城跡を修復し着陣。 同月 八幡林(羽黒)の戦い。家康方酒井忠次が秀吉方森長可を破る。 4月 秀吉、犬山城より柴田に本陣を移す。 同月 羽柴秀次を総大将として、三河岡崎侵攻を図る。家康これを長久手に奮戦して打ち破る。秀吉方の池田恒興、同元助、森長可討死。 6月 蟹江合戦、織田・徳川軍、蟹江城にて秀吉方を破る。 11月 織田信雄、秀吉と単独講和を結ぶ。家康、岡崎に帰陣。
天正13年	1585	7月 秀吉、関白に叙任。
天正14年	1586	12月 秀吉、朝廷より太政大臣に任ぜられ、豊臣の姓を賜わる。
天正18年	1590	7月 秀吉、小田原北条氏を亡す。家康、関東移封を命ぜられ江戸城に入る。 8月 秀吉奥州の仕置を終え、天下を統一。
文禄2年	1593	8月 秀吉側室淀、「拾」(秀頼)を産む。
文禄4年	1595	7月 豊臣秀次、関白の職を奪われ高野山に追放後、切腹を命じられる。
慶長3年	1598	8月 豊臣秀吉、伏見城にて没。
慶長5年	1600	9月 関ヶ原の戦い。



西尾張地方の戦国マップ

乱世を駆け抜けた武将ゆかりの史跡百選をご紹介します。

「西尾張地方の戦国マップ」
平成21年9月発行

発行／いちい信用金庫
愛知県一宮市若竹3丁目2番2号
TEL:0586-75-6213
編集協力団体／
一宮商工会議所、津島商工会議所、稲沢商工会議所
江南商工会議所、小牧商工会議所、犬山商工会議所
一宮市観光協会、津島市観光協会、犬山市観光協会
江南市観光協会、小牧市観光協会、稲沢市観光協会
監修／田中 豊(元一宮市立北方中学校長)

いちい信用金庫

